

<p>【都市経営研究科提供科目】</p> <p style="text-align: center;">イノベーションマネジメント論</p> <p style="text-align: center;">《2017 年度以前は、イノベーション・マネジメント論》</p> <p style="text-align: center;">Innovation management</p>	<p>(教員名)</p> <p>小関 珠音</p>	
<p>アントレプレナーシップ研究分野 探求科目</p>	<p>講義科目</p>	<p>選択</p>
	<p>1 単位</p>	<p>2018 年度・前期</p>
<p>I 科目の主題</p> <p>イノベーションに関する研究は、学際的な試みとして発展した。また、時代の流れとともに、学術的理論も発展してきている。本講義では、イノベーションに関する基礎的概念を理解した上で、近年、社会経済環境の変化に対応するための変革能力、さらには最新のイノベーション理論について考察する。</p>		
<p>II 授業の到達目標</p> <p>各講義において紹介する過去の理論や概念を学び、現代における適用性を検証しつつ、新しい概念が構築されてきた過程を理解することが可能となる。</p>		
<p>III 授業内容・授業計画</p> <p>第1回 イントロダクション</p> <p>第2回 シュンペーターの定義「新結合」事例) 馬車と鉄道</p> <p>第3回 製品イノベーションと製法イノベーション 事例) 液晶産業の発展</p> <p>第4回 持続的/破壊的イノベーション 事例) コンテンツ産業と出版業界</p> <p>第5回 イノベーションの普及 事例) アジア企業のモバイル事業</p> <p>第6回 ナショナルイノベーションシステム 事例) 太陽電池産業の推進と競争激化</p> <p>第7回 組織学習とイノベーション 議論) 営業情報をどう共有するか</p> <p>第8回 オープンイノベーションとモジュール化 事例) シリコンバレー企業の形態</p> <p>第9回 ユーザーイノベーション 議論) スマホによるヘルスケアの将来性と課題</p> <p>第10回 イノベーションのジレンマ 事例) 銀塩カメラとデジタルカメラ</p> <p>第11回 戦略・組織の変革能力 事例) 富士フィルムの医療事業参入</p> <p>第12回 イノベーションとイノベーター 議論) イノベーションを起こすための行動</p> <p>第13回 デザイン・ドリブン・イノベーション 事例) ドアのノブとスマートロックデバイス</p> <p>第14回 リバースイノベーション 事例) GE ヘルスケア携帯心電計</p> <p>第15回 総括</p>		
<p>IV 事前・事後の学習内容</p> <p>毎回の講義で適宜参考文献を紹介するが、以下の文献等をレビューすることが望ましい。</p> <p>クリステンセン,C.(2001) 『イノベーションのジレンマー技術革新が巨大企業を滅ぼすとき』、翔泳社</p> <p>チェスブロー,H.(2004) 『OPEN INNOVATIONーハーバード流イノベーション論のすべて』、産能大出版部。</p> <p>ティッド,J.(2004) 『イノベーションの経営学』、NTT 出版。</p>		
<p>V 評価方法</p> <p>宿題及び課題 70 点、平常点 30 点 合計 100 点により評価を行う。</p>		
<p>VI 受講生へのコメント</p> <p>イノベーション・マネジメント論の変遷を理解するために、それぞれの理論を踏まえた事例の紹介と、現代の企業が抱える課題について議論を行う。講義への積極的な参加が望ましい。</p>		
<p>VII 教材</p> <p>テーマに応じて、教員が用意する。</p>		